

令和5年度

事業計画書・収支予算書

自 令和5年4月 1日

至 令和6年3月31日

沼津商工会議所

目 次

【事業計画】

I 基本方針	1
<<主要事業項目>>	
II 主要事業	3
1 中小・小規模企業の活力強化	
2 地域経済の活性化	
3 組織の機能強化	
III 会議運営	7
1 議員総会及び常議員会等	
2 委員会及び部会等	
3 関係団体	

【収支予算】

IV 収支予算書	9
<<収支予算総括表>>	
1 一般会計	
2 小規模事業経営支援事業費特別会計	
3 会館運営特別会計	
4 労働保険事務組合等特別会計	
5 共済事業特別会計	
6 積立金特別会計	

I 基本方針

我が国は、長年にわたり物価、賃金、生産性がほぼ横ばいという停滞が続き、先進諸国に比して相対的な競争力の低下が指摘されています。政府の見通しでは、本年度の世界経済は減速が見込まれるものの、国内では総合経済対策の効果の発現が本格化することで民需主導の成長が期待されていますが、特に中小企業では、長引くコロナ禍の影響や原材料価格等の高騰などに加え、ロシアのウクライナ侵攻の長期化等によるサプライチェーンの混乱、世界的なインフレ懸念、環境問題などにより厳しい状況が続いています。

市制施行 100 周年を迎える沼津市では、本年 3 月に「新総合体育館」が供用開始され、今後 7 月には「記念式典」や「女性起業家講演会」、10 月には「みなとオアシス Sea 級グルメ全国大会」などの記念事業が実施される一方、本年秋には新貨物ターミナルの本体工事の着手が予定されるほか、中心市街地においても民間開発等が検討されるなど、次の 100 年に向けたまちづくりが始動しています。

こうした状況下にあって、当会議所創立（大正 14 年 1 月 17 日）100 周年となる令和 6 年度を目前とする本年度においては、記念事業の計画づくりを本格化し、あわせてロゴマークの制定など機運醸成を図ります。

基礎的な活動としての中小・小規模企業の活力支援では、多くの企業で返済開始となる“ゼロゼロ融資”に対応した経営サポートを軸に、関係機関との連携による事業承継の総合的な対策や感染症を含む B C P 策定を重点的に実施するとともに、2050 年カーボンニュートラル実現に向けた脱炭素への取組みを通じ、会員企業の持続可能な経営を支援します。

また、地域や中小企業が抱える課題の解決に資する要望活動のほか沼津駅付近鉄道高架事業の進捗に伴う中心市街地での動静に注視しつつ関係者間の情報共有を図ります。市制 100 周年記念事業として開催される 11 月の「沼津産業フェア」において、主体的な役割を担い広域的な視点による地域経済の活性化に寄与します。

さらに、新たな議員体制のもと初めて迎える本年度、引き続き会員増強に努め、部会活動の活発化を進める一方、DX を活用した業務サービスのデジタル化を一層推進するなど組織の機能強化を図ります。

日本資本主義の父と称される渋沢栄一翁（東京商工会議所創立者）は、激動の中にあっても、志を高く国の発展に尽くされました。その理念のもと「会員企業の繁栄」と「地域経済の発展」を使命に以下の事業に取り組みます。

《主要事業項目》

第5期中期行動計画における事業項目

1 中小・小規模企業の活力強化

- (1) 中小企業・小規模事業者の経営発達支援
- (2) 創業、経営革新の取り組み支援
- (3) オンラインの活用等による巡回・窓口指導の実施
- (4) ICTの利活用による生産性向上支援
- (5) 事業継続力の強化支援
- (6) 税制改正や働き方改革等への対応

2 地域経済の活性化

- (1) 政策提言・要望活動
- (2) 新しい生活様式に対応した観光振興の推進支援
- (3) 地場産業・製品の振興支援
- (4) 中心市街地における活性化の推進
- (5) コンパクト・プラス・ネットワークの推進への協力
- (6) ものづくり支援と企業立地推進協力

3 組織の機能強化

- (1) 会員増強の推進
- (2) 組織の見直しと部会活動の活性化
- (3) 業務サービスのデジタル化と情報発信力の充実
- (4) 財政基盤と事業継続力の強化
- (5) 職員の資質・意識向上
- (6) 創立100周年関連事業の実施

II 主要事業

◎新規 ○一部新規 □その他重点

1 中小・小規模企業の活力強化

コロナ禍にあって事業活動に多大な影響を受けている中小企業等を積極かつ機動的に支援するため、事業再構築等各種施策の普及はもとより、相談・申請等を通じて、適宜適切な指導・助言を継続します。

また、伴走型による経営革新や経営改善等をはじめ、関係機関との連携による事業承継の総合的な支援とともに、自然災害や感染症の事前対策に取り組む会員企業に対してBCP策定を通して、その経営の強靱化を支援します。

さらに、デジタル化が急速に進展する中で、脱炭素化社会の実現に向けた取組みを推進します。

(1) 中小企業・小規模事業者の経営発達支援

- ① 経営発達支援計画に係る事業の実施
- ② 経営改善普及事業の実施
- ③ 地域経済の動向に関する情報の収集及び提供
- ④ 新型コロナウイルス関連施策に対応した経営支援

(2) 創業、経営革新の取り組み支援

- ① 創業塾や相談会の開催を通じた創業支援
- ② 経営革新計画策定及び事業再構築支援
- ③ 沼津地域中小企業支援センターの運営
- ④ ぬまづビジネスサポートセンターによる連携支援

(3) オンラインの活用等による巡回・窓口指導の実施

- ① 計画的な巡回・窓口指導の実施
- ② 経営実態や経営環境の把握
- ③ オンライン活用による専門相談の充実
- ④ 労働保険事務システムによる指導

(4) ICTの利活用による生産性向上支援

- ① DX導入・活用支援
- ② 販路拡大支援及び伊豆地域物産サイトの充実
- ③ 静岡県東部IT推進協議会との緊密な連携

(5) 事業継続力の強化支援

- ① 事業継続力強化支援計画の実施
- ② 感染症対策を含めた BCP の普及及び策定支援
- ③ 静岡県事業承継・引継ぎ支援センターとの連携による事業承継支援
- ◎ ④ 脱炭素化の推進に向けた調査研究及び普及啓発
- ⑤ 小規模事業者経営改善資金の斡旋及び審査会の運営
- ⑥ 経営安定特別相談事業の実施

(6) 税制改正や働き方改革等への対応

- ① インボイス等中小企業関連税制等の普及啓発
- ② 同一労働同一賃金等働き方改革への対応支援
- ③ 健康経営の推進
- ④ 沼津市シルバー人材センターの運営支援

2 地域経済の活性化

地域や中小企業が抱える課題解決のため、使命というべき要望活動を実施します。

また、沼津駅付近鉄道高架事業の進捗に伴う中心市街地において変化する環境に対応した情報収集とその提供に努めるとともに、公共交通ネットワークの構築に向けた取組みに関与する一方、アフターコロナを見据えた観光振興を支援します。

さらに、沼津産業フェア等市制 100 周年記念事業への積極参画とその実施に協力して地域産業の再認識とその魅力を発信していきます。

(1) 政策提言・要望活動

- ① 日本商工会議所や地元選出議員等を通じた国への要望
- ② 静岡県商工会議所連合会を通じた県への要望
- ③ 沼津市商工行政に対する要望
- ④ 関係機関に対する都市基盤整備促進等に関する要望
- ⑤ 駿豆地区商工振興懇話会での意見交換

(2) 新しい生活様式に対応した観光振興の推進支援

- ① 関係機関と連携した交流人口の拡大促進
- ② 静岡県東部コンベンションビューローの活動支援
- ③ 伊豆地域富士山静岡空港利用促進連絡会等による対中経済交流促進
- ④ 沼津観光協会の事業支援
- ⑤ 沼津夏まつり及び狩野川花火大会の開催支援

(3) 地場産業・産品の振興支援

- ① 農水商工連携等による地域産品のブランド化支援と認定
- ◎ ② 市制 100 周年記念「沼津産業フェア」の主体的開催
- ③ 地場産品の販路及び消費拡大支援
- ④ AOI 及び MaOI、JA 等関係団体との連携

(4) 中心市街地における活性化の推進

- ① 沼津市中心市街地まちづくり戦略の実行支援
- ◎ ② 中心市街地の活力創造に向けた調査研究
- ③ 個店の魅力アップ支援
- ④ まちなか商業リブランディング推進事業への連携協力
- ⑤ リノベーションによる空き店舗対策の推進
- ⑥ 沼津市商店街連盟との緊密な連携

(5) コンパクト・プラス・ネットワークの推進への協力

- ① 沼津市が進める都市基盤の整備に関する連携協力
- ② 公共交通の維持・強化、ネットワークの調査研究
- ③ 魅力ある安心・安全なまちづくりに関する協力支援
- ④ 本格化する鉄道高架化関連事業の推進協力

(6) ものづくり支援と企業立地推進協力

- ① ものづくり企業の技術革新や高度化、海外展開等の推進支援
- ② 若手技術者の養成支援
- ③ 沼津市企業立地推進ビジョンの推進協力
- ④ 先端医療総合特区の推進

3 組織の機能強化

ウイズコロナにおいて、会員数の維持を図るべく増強活動に引き続き務めるとともに、新議員体制のもと、部会と女性会・青年部の主体的事業活動を実施します。

また、DX を活用した業務のデジタル化、ペーパーレス等の取り組みを加速させる一方、機関紙の充実を図り、会員への支援施策の適時的確な情報提供と会員相互の取引拡大に寄与していきます。

さらに、記念すべき創立 100 周年に向け、先進事例の調査研究を進めつつ実行委員会での議論を深めることなどにより機運を高め、会員本位の記念式典等記念事業を計画します。

(1) 会員増強の推進

- ① 会員増強運動の計画的実施
- ② 新設法人及び特定商工業者等に対する勧奨

(2) 組織の見直しと部会活動の活性化

- ① 部会活動の活性化と環境整備
- ② 新春懇談会の開催

(3) 業務サービスのデジタル化と情報発信力の充実

- ① DX を活用した業務のデジタル化及び事務システムの強化
- ② P R 強化による機関誌 NeT の充実発行
- ③ ホームページの情報発信
- ④ マスメディアの積極活用

(4) 財政基盤と事業継続力の強化

- ① 会館、労働保険、共済の収益事業収入の確保
- ② パソコン教室の開催運営
- ③ 働き方改革に対応した労働環境整備の推進
- ④ 環境アクションプラン作成のための調査研究

(5) 職員の資質・意識向上

- ① 職員研修の充実と計画的実施
- ② コンプライアンスの徹底
- ③ 業務改善による体制強化

(6) 創立 100 周年関連事業の実施

- ① 記念ロゴマークやスローガンの制定
- ② 市制 100 周年記念事業に連携したイベントの開催
 - a 春のみどりまつり
 - b 大相撲沼津場所
 - c Sea 級グルメ全国大会ほか
- ③ 記念式典等事業計画の本格化

Ⅲ 会議運営

1 議員総会及び常議員会等

- (1) 議員総会 ※ 6月及び翌年3月開催
- (2) 常議員会 ※ 原則6回開催
- (3) 正副会頭会議 ※ 原則毎月開催
- (4) 他団体との正副会頭懇談会
 - ① 沼津市長ほか
 - ② 近隣商工会議所会頭ほか
 - ③ 10部会長・青年部会長ほか

2 委員会及び部会等

- (1) 委員会 [随時開催]
 - ① 企画総務委員会
 - ② 流通対策委員会
 - ③ 労働委員会
 - ④ 中小企業対策委員会
 - ⑤ 観光交通委員会
 - ⑥ 環境防災委員会
 - ⑦ 交通ネットワーク委員会
 - ⑧ 地場産品消費拡大委員会
 - ⑨ 創立100周年記念事業実行委員会
 - ⑩ 脱炭素推進特別委員会
 - ⑪ 街なか活力創造特別委員会

- (2) 部会等 [随時開催]
 - ① 工業部会
 - ② 食品部会
 - ③ 商業部会
 - ④ 理財情報部会
 - ⑤ 観光サービス業部会
 - ⑥ 専門サービス業部会
 - ⑦ 建設業部会
 - ⑧ 建設関連部会

- ⑨ 交通運輸部会
- ⑩ 水産部会
- ⑪ 女性会・青年部

3 関係団体

- (1) 沼津市商店街連盟
- (2) 沼津地区環境保全協議会
- (3) 片浜産業クラブ
- (4) 沼津税務連絡協議会
- (5) 沼津駅の高架化を実現する市民の会
- (6) 静岡県東部 I T 推進協議会
- (7) 静岡県労働保険事務組合沼津地区協議会
- (8) 沼津ホテル旅館協同組合
- (9) 青年部 O B 会